

平成 19 年 6 月 29 日

各 位

イーサポートリンク株式会社  
代表取締役社長 堀内 信介  
(コード:2493 大証ヘラクレス)

## 『イーサポートリンクの営農管理システム』開発のお知らせ

～ 農薬適正使用管理・JGAP(\*)・トレーサビリティ対応 ～

当社は、生鮮青果物生産者における「生産工程管理・記帳・適正農薬使用管理」をお手伝いすべく、『イーサポートリンクの営農管理システム』を開発いたしましたのでお知らせいたします。

無登録農薬使用問題を発端として農薬取締法が改正され、農薬使用基準の度重なる変更とともに、詳細化・複雑化が進んでいます。防除指針における誤記が明らかになり、損害賠償問題なども生じています。一方で、安全で安心できる食品への関心が高まり、トレーサビリティシステムの研究開発・実用化が進められています。今後は、更なる食品安全・環境保全・労働安全・品質向上などに注力し、適切な農業生産を実施することが望まれます。

当社は、生鮮青果物の生産から流通に至る各工程のシステム構築に邁進し、更なる食の安全に取り組んでまいります。

### ■ 営農管理システムの概要

農産物生産者の<生産工程管理・記帳・適正農薬使用管理>をお手伝いするシステムです。  
『イーサポートリンクの営農管理システム』は、農薬使用リスクの最小化を実現します！

#### (1) 開発の目的

生鮮青果物生産者の安全・安心を支援するには、生産管理・農薬管理をシステム化する必要があります。暦年の生産のデータ化、生産者・圃場・作物別の管理ができるシステムで、小売・量販店側が求める「安全を保証するデータの蓄積」と、生産者側に課せられたあらゆるリスクの増加を最小限におさえることを目的としています。

## (2) システムの特徴

- 農薬誤使用を事前判定・警告をすることができる  
農薬使用を事前判定 → 事前出荷停止 = リスクの軽減
- 導入方法は、インターネットにつなぐだけ！  
基本的にASP方式での提供となりますので、利用者はインターネットの環境さえあれば、当社のサーバにアクセスするだけで使用可能
- 簡易的な販売管理機能を付属  
事前の収穫予定、販売先からの受注、生産者への発注書、商品の実績等々の入力といった簡易的な販売管理機能を付属

## (3) 販売対象

- JA
- 農業法人
- 生産者・出荷団体
- 農業資材関連企業

---

\* JGAP : NPO法人日本GAP協会が進める「日本の適正農業規範」のこと

「GAP」とは・・・

**G A P** = **G**ood (良い) **A**gricultural (農業の) **P**ractice (やり方)

農産物生産の各段階で生産者が守るべき管理基準とその実践のことで、適切な農場管理のあり方についてまとめられたものです。

### 【システムに関するお問い合わせ先】

イーサポートリンク株式会社  
S I S本部 システム営業推進部  
TEL : 03-5979-0785

### 【I Rに関するお問い合わせ先】

イーサポートリンク株式会社  
社長室 (I R担当)  
TEL : 03-5979-0784